

Dynabook株式会社

〒135-8505 東京都江東区豊洲 5-6-15
TEL (050) 5357-6021
FAX (03) 5144-8572

プレスリリース

報道関係者各位

2022 年 1 月 26 日

世界初^{※1}のノートPCメーカーDynabookが33年の技術と叡智を結集し、
今の時代に求められるハイブリッドワーク向け
14型ビジネスプレミアムモバイルPCを商品化
～第12世代 インテル® Core™ プロセッサをいち早く搭載。「dynabook RJ74」～



 dynabook

RJ74

筐体色：ダークテックブルー
(新色)

当社は 1989 年の初代 DynaBook の発売以来、お客様の声にこたえ、当社の持つ技術とノウハウを駆使した PC で新たな時代を切り開いてまいりました。

そこで 2022 年は、今の時代に求められるハイブリッドワーク向け 14 型モバイルとして新商品を投入しその商品名に、ニューノーマル時代の働き方への「Resolution（解答）」であり、「Renew」すなわち、「時代を塗り替える」製品であり、そして「Revolution（革命）」を起こしたいとの思いを込めた「R」シリーズという名称を採用しました。

生活様式が変化し、オフィスにいても家庭にいても、シェアスペースなどのモバイル環境でも、様々な場所やシチュエーションにおいて同じ生産性で仕事ができる、いわゆるハイブリッドワークが急速に広まっています。ハイブリッドワークにおいても、業務やコミュニケーションを止めず、いつでも、どこでもビジネスに適したモバイル環境を実現するため、性能面、機能面、堅牢性、拡張性といった高い先進性と実用性とを兼ね備えたモバイル PC へのニーズが高まっています。

そこで当社は、最新の第 12 世代 インテル® Core™ プロセッサをいち早く搭載^{※2}するとともに、秀抜の軽さを目指して開発し、軽さだけでなく、速さ、強さに加え、画面の見やすさ、バッテリー駆動時間の長さといったハイブリッドワークを实践する上で必要とされる使いやすさから、持つ喜び、美しさ

までもを極めた至高の 14 型プレミアムモバイル PC「dynabook RJ74/KU」を法人向けに商品化し、今春から受注を開始します。

＜新商品の主な特長＞

新商品は、当社が長年培った高密度実装技術を結集し、13.3 型当社従来機より薄い約 15.9mm と 13.3 型当社従来機並みのフットプリントを実現しています。また、14 型液晶搭載ながらも 1kg 以下の軽量化を目指した軽量ボディには細部まで工夫を凝らし、筐体のヒンジ部分に丸みを持たせることで、手になじみやすく、ビジネスバッグにもすっきりと収まる薄型コンパクトボディで持ち運びしやすくなりました。



さらに、インテル® Iris® Xe グラフィックスエンジン内蔵の最新の第 12 世代 インテル® Core™ プロセッサー（12 コア 16 スレッド）^{注2}を搭載。本体内部の熱を効果的に排出する独自技術「dynabook エンパワーテクノロジー」と、高い実装技術により実現した小型で高効率の冷却ファン搭載により、CPU のパフォーマンスをプロセッサー・ベース電力 28W で動作します。加えて、転送速度が向上した高速 LPDDR5 メモリを採用しているので、例えばオンライン会議で、ビデオ映像と音声とをクリアにストレスなく再生させながら別のアプリケーションで作業を行うといった、様々なデータを同時に扱うような負荷の高い昨今の利用スタイルにおいても、作業が快適に進められます。

また、当社では、設計段階から行われている徹底したシミュレーションと厳しい製品テストに加え、過酷なテストとして知られるアメリカ国防総省制定 MIL 規格（MIL-STD-810H）に準拠したテストの実施を予定^{注3}しており、あわせて、デスクの上からや持ち歩き時の落下を想定し、底面や天面をはじめ 26 方向からの落下テストも実施予定です。これらのテストを行うことで、薄型・軽量のモバイル PC でありながら、安心して持ち歩くことができ、ずっと使い続けられる堅牢性^{注4}を追求します。堅牢性の高さは、ビジネスの場でのダウンタイム（仕事のできない時間）の軽減につながり、生産性の向上に寄与します。

さらに新商品では、カメラモジュールを 2.2mm まで小型化することで、ディスプレイ部のほぼ全面に近い狭額縁設計を実現しています。没入感を高める 14 型液晶は、16:10 の画面比率を採用しており、縦方向の表示領域が拡大され、表計算ソフトなどの一覧性がアップしました。新たに、第三者認証

機関であるテュフ・ラインランドが定める Eyesafe[®]認証の Low blue light 液晶を dynabook では初めて採用。ブルーライトを低減してくれるほか、外光の映り込みの少ないノングレア液晶なので場所を選ばず使え、ハイブリッドワークに適しています。ソフトウェア上でお好みに合わせ色調整ができる「dynabook 色合い調整ユーティリティ」も搭載しています。

ビジネスで当たり前になったオンライン会議^{注5}をより快適にする機能として、「AI カメラエフェクター」を搭載しました。オンライン会議^{注5}に映る人の姿を感知し、背景ぼかし、明るさ自動補正、顔位置自動調整を実行し画面を最適化するとともに、「AI ノイズキャンセラー」^{注6}により、周囲からのノイズを抑え自分の声も相手の声も聞き取りやすくすることも可能です。また、オンライン会議^{注5}中、マイクのオン/オフをキー操作 (Fn キー+A キーを同時に押す) だけで素早く切り替えられる「ワンタッチマイクミュート」^{注7}にも対応しています。さらに、映画館の音響システムにも使われるサラウンド機能「Dolby Atmos[®](ドルビーアトモス)」を搭載することで、音量・音質が向上し、オンライン会議でも聞き取りやすくなります^{注8}。

また、スマートフォンとの連携を強化。スマートフォンをプレゼンのリモコン代わりに活用できる「dynabook スマホコネクション」を新たに採用しています。オンライン会議だけではなく、ビジネスの対面会議を快適にします。

「AI カメラエフェクター」による画像最適化

背景ぼかし



明るさ自動補正



顔位置自動調整



新商品は、最適な映像・音声の提供に加え、クリックパッドやキーボードの使いやすさを追求しました。クリックパッドは、13.3 型従来機の「dynabook G83」に対し面積が約 38%アップ^{注9}し、複数の指を使っの直感的な操作が可能になりました。防滴^{注10}のキーボードは、キーキャップも大きく打ちやすくし、快適なタイピングを実現しています。セキュリティ面では、新たに電源ボタン一体型の指紋センサー^{注11}を採用。パソコン起動と同時に Windows ヘサインインできます。また、顔認証センサー^{注12}が選択可能。パスワードによるロック解除のわずらわしさをなくし、すばやくログインでき、ハイブリッドワークでも快適です。

大型クリックパッド



インターフェースには、先進 Thunderbolt[™] 4 の高速データ転送に対応した USB4[™] Type-C コネク

タを2つ装備し、拡張性を高めています。同時に2台の外部ディスプレイへの出力など周辺機器とのスムーズな接続と、外部ストレージデバイスを通じた高速データ転送で仕事はかかります。

当社が長年にわたり技術やノウハウを蓄積してきた省電力機能や長期間の使用によるバッテリーセルの膨張を抑制する技術、電池内部の電圧バランスを維持し電池の劣化を防ぐ工夫などによりバッテリー寿命の長期化を実現。日々の使用においても、安心して使える長時間バッテリー駆動（バッテリー駆動時間 約18時間を予定）^{注13}を目指しています。また、30分の充電でバッテリー駆動時間の約40%を充電できる急速充電機能「お急ぎ30分チャージ」を備えるなど、隅々までモビリティを追求しました。



新商品は、黒の品格と青のカジュアル感をあわせもった、新色「ダークテックブルー」のボディカラーを採用。ビジネスシーンに限らずオフタイムでも持つ喜びや使う楽しさを感じさせるデザインを目指しました。筐体カバーとヒンジキャップを一体化させることでヒンジ付近の無駄な線をなくし、シンプルで美しいデザインを実現しています。画面を開いたときにパームレスト部分から画面までがシームレスで広く見え、より画面に集中できる筐体デザインは生産性向上にも寄与します。

当社は、新商品を加えた新しいワークスタイルを支えるハードウェアと、サービス・ソリューションをより多くの人々にご提供し、お客様のハイブリッドワークの実現を引き続きサポートしてまいります。

＜インテル株式会社様からのエンドースメント＞
インテル株式会社 代表取締役社長 鈴木 国正様

インテル株式会社は、この度のDynabook株式会社様の「dynabook RJ74/KU」の発表をお祝い申し上げます。

働く環境の多様化や生産性向上に向けた取り組みが加速し、またユーザー体験も大きく広がりを見せている中で、薄型軽量なノートブックPCへの要求はますます高まっています。「dynabook RJ74/KU」に搭載される第12世代インテル®Core™モバイル・プロセッサは、高性能ハイブリッド・アーキテクチャーをモバイル・プラットフォームに初めて採用し、時間や場所を問わず、ユーザーが性能に不自由を感じることなく快適に利用できるノートブックPCを実現いたします。

今後もインテル株式会社は、Dynabook株式会社様との強力な連携を通じて、幅広い分野でのユーザーの利便性向上に貢献してまいります。

＜新商品の主な仕様＞

プレインストールOS（Windows 11 Pro搭載モデル、Windows 10 Proダウングレード搭載モデル）選択可。

インテル® Core™ i7-1270P プロセッサ搭載インテル® vPro® プラットフォーム／インテル® Core™ i5-1250P プロセッサ搭載インテル® vPro® プラットフォーム／インテル® Core™ i7-1260P プロセッサ／インテル® Core™ i5-1240P プロセッサから選択可^{注14}。

プライバシーを守る Web カメラシャッター付き Web カメラ<約 92 万画素>、ステレオスピーカー、立体音響 Dolby Atmos®、Wi-Fi 6、対面相手と画面共有が簡単な 180 度オープン可能なディスプレイ、クリックパッド、防滴キーボード^{注10}、高速データ転送規格 Thunderbolt™ 4 コネクタ×2 搭載。

512GB／256GB SSD ^{注15}、顔認証センサー^{注12} 有り／無し、指紋センサー^{注11}（電源ボタン一体型）有り／無し、Microsoft Office Home and Business 2021 有り／無し、などから選択可能^{注14}。

詳細は、下記商品紹介ページをご覧ください。

<https://dynabook.com/business-mobile-notebook-rj-series/rj74ku-jan-2022-14-0-inch.html>

<「dynabook Days 2022 Spring」開催について>

1 月 26 日（水）11:00～1 月 27 日（木）18:00 まで「dynabook Days 2022 Spring」オンラインイベントを開催しております（アーカイブ期間は 2 月 28 日（月）まで）。新しいワークスタイルを支える最新のデバイスと、お客様の課題を解決する DX ソリューションを中心にしたオンライン展示と、著名人によるスペシャルセミナー、パートナー企業によるセミナーやビジネスの課題を解決するテーマ別セミナーを開催し、皆様にご提案させていただきます。今回発表しました新商品も、こちらのオンラインイベントでご覧いただけるほか、新商品の開発者によるセミナーも実施中です。是非ご参加ください。

<参加登録>

<https://dynabook.com/event/dynabookday/index.html>

注 1：1989 年に世界初のノート PC「DynaBook J-3100SS001」を商品化。

注 2：2022 年 1 月 26 日現在。本製品に使われているプロセッサ（CPU）の処理能力は、お客様の本製品の使用状況により異なります。

注 3：落下、粉塵、高度、高温、湿度、低温、温度変化、振動、衝撃、太陽光照射テストを実施予定。無破損、無故障を保証するものではありません。MIL 規格に基づいて、一部当社が設定した試験条件に従い試験しています。これらのテストは信頼性データの収集のためであり、落下、衝撃、振動または使用環境の変化などに対する製品の耐久性をお約束するものではありません。また、これらに対する修理費用は、保証期間内でも有料になります。

注 4：無破損、無故障を保証するものではありません。

注 5：市販の専用アプリケーションが必要となります。

注 6：Teams や Zoom などをはじめとするミーティングアプリの音声に対しノイズを除去。使用するアプリケーションや外部音声デバイスによって AI ノイズキャンセラーの効果が適用されない場合があります。

注 7：ご利用中のアプリの状態により、ワンタッチマイクミュートできない場合があります。

注 8：音響効果は、PC を設置する部屋的环境（周囲の材質、形状など）により異なります。

注 9：dynabook G83/HS のクリックパッドサイズ 約 6791.4mm²に対し、RJ74/KU のクリックパッドのサイズ 約 9381.76mm² で約 38%アップ。

注 10：自社での防滴試験（約 30cc の水をかけ、3 分間経過後の状態を検証）をクリア。

注 11：本機能を使用するには、あらかじめ設定が必要です。指紋認証機能は、データやハードウェアの完全な保護を保証しておりません。本機能を利用したことによる、いかなる障害、損害に関して、いっさいの責任は負いかねますので、ご了承ください。

注 12：顔認証機能は、データやハードウェアの完全な保護を保証しておりません。本機能を利用したことによる、いかなる障害、損害に関して、いっさいの責任は負いかねますので、ご了承ください。顔認証をするときは、顔認証センサーの正面に顔を向けてください。顔認証センサーに保護シートが貼ってある場合には、顔認証機能を使用する前に必ず保護シートをはがしてください。顔認証機能は室内での使用をお勧めします。屋外では太陽光の影響により顔認証の登録や顔認証による Windows のサインインなどに失敗することがあります。

注 13：JEITA バッテリ動作時間測定法（Ver.2.0）による値。実際の動作時間は使用環境および設定などにより異なります。本製品にはバッテリーパックが内蔵されていますが、お客様ご自身で取りはずしや交換をしないでください。バッテリーパックが寿命などで交換が必要な場合は、営業担当までご相談ください。バッテリーパックの交換は、保証期間内でも有料になります。バッテリーは消耗品であり、バッテリー充電時間に対するバッテリー駆動時間は、バッテリーの経年劣化によって変化します。

注 14：ベースモデルで選択、またはカスタムメイドサービスで選択可能です。詳しくは、各商品紹介ページでご確認ください。

注 15：1 GB を 10 億バイト、1TB を 1 兆バイトで算出しています。すべての領域は NTFS で設定されています。SSD はソリッドステートドライブ（Solid State Drive）の略称であり、フラッシュメモリを記録媒体とするドライブです。

※ご使用にあたっては、「安心してお使いいただくために」（<https://dynabook.com/b/manual/gm9043189230.pdf>）をご確認ください。

※画面はハメコミ合成です。

※画面は実際のイメージとは異なる場合があります

※Microsoft、Teams、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※Intel、インテル、Intel ロゴ、その他のインテルの名称やロゴは、Intel Corporation またはその子会社の商標です。

※USB Type-C[™]、USB4[™]は、USB Implementers Forum の商標です。

※Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、およびダブル D 記号は、アメリカ合衆国と/またはその他の国におけるドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。

※EyeSafe は、EyeSafe Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。

※その他の本稿に記載されている社名・商品名・サービス名などは、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

■お客様からの商品についてのお問い合わせ先：

dynabook あんしんサポート

通話料無料 0120-97-1048

受付時間 9：00～19：00（年中無休）

※電話番号はお間違えのないよう、お確かめのうえおかけください。

携帯電話からのご利用で上記電話番号に接続できないお客様は

0570-66-6773（通話料お客様負担）で受け付けています。

また、海外からのお電話や一部の IP 電話などで、いずれの電話番号も

ご利用になれない場合は043-298-8780（通話料お客様負担）で受け

付けています。なお、新商品情報は当社の PC 総合情報サイト「dynabook.com」

（<http://dynabook.com/>）でも提供します。

■本リリースに関するお問い合わせ
Dynabook 株式会社 経営企画部 広報
TEL: 050-5357-6021
e-mail: DBI-press@dynabook.com

以上